

2023年8月31日

各位

株式会社三井住友銀行

太陽ホールディングス株式会社への「グリーンローン」の実施について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、太陽ホールディングス株式会社（代表取締役社長：佐藤 英志）に対し、グリーンローンを実施いたしました。

グリーンローン（以下、「本ローン」）は、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートングを通じ透明性が確保されたものを指します。

太陽ホールディングス株式会社は、スマートフォンやパソコンなどの IT 機器やデジタル家電、車載用電子機器など、あらゆるエレクトロニクス製品に利用されるプリント基板に欠かせないソルダーレジストで、世界シェアトップクラスを誇る化学メーカーです。

太陽ホールディングスグループ（以下、「同社グループ」）では、2014年に自然エネルギーなどによる発電事業、電気の供給・販売などを目的に太陽グリーンエナジー株式会社を設立して以来、水上太陽光発電の開発を推進しています。現在では計 15 基の水上太陽光発電所を国内に開所し、自然環境に優しい再生可能エネルギーの普及促進を目的としたエネルギー事業を展開しています（※1）。

本ローンで調達される資金は、太陽ホールディングス株式会社が策定したグリーンローン・フレームワーク（以下、「本フレームワーク」）で定められたグリーンプロジェクト（太陽光発電設備プロジェクト）の建設資金のリファイナンスや新規投資に充当されます。今後もグリーンローンにより調達した資金を活用し、太陽光発電設備の取得を積極的に進めることで、同社グループ、顧客及び社会全体の再生可能エネルギー活用を推進していきます。

本フレームワークは、国際金融業界団体の LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「グリーンローン原則（2023年版）」、並びに、環境省にて策定された「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2022年版）」との適合性について、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオンを取得しています（※2）。

(参考)

※1 太陽ホールディングス株式会社 ホームページ

<https://www.taiyo-hd.co.jp>

をご参照ください。

※2 株式会社格付投資情報センター ホームページ

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

サステナブルソリューション部

TEL : 03-4333-6964

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。